

消防職員 特別教育

## 第 1 2 期特殊災害科を実施しました

[期 間] 令和7年3月12日（水）から3月21日（金）まで  
7日間（56時限）

[会 場] 埼玉県消防学校

[到達目標] 災害現場における各級指揮者として、多数の死傷者を発生させる  
恐れが高く、消防活動に困難を伴う災害現場において、特に隊員の  
安全管理に配慮しつつ、適切・効果的な消防戦術を指揮できる。

[教育対象] 警防、救助又は救急業務の指揮、指導的立場の者

[修了者] 25消防本部(局) 58名



## 第12期特殊災害科日課表

埼玉県消防学校

| 月日    | 第1時限                       | 第2時限       | 第3時限        | 第4時限        | 第5時限                              | 第6時限        | 第7時限        | 第8時限        |
|-------|----------------------------|------------|-------------|-------------|-----------------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 曜日    | 8:40~9:30                  | 9:30~10:20 | 10:40~11:30 | 11:30~12:20 | 13:20~14:10                       | 14:10~15:00 | 15:20~16:10 | 16:10~17:00 |
| 3月12日 | 入校式<br>校内服務                | 特殊災害の概論    |             |             | 特殊災害における消防活動要領                    |             |             |             |
| (水)   | 担当教官                       | 消防大学校講師    |             |             | さいたま市消防局                          |             |             |             |
| 3月13日 | 生物剤・化学剤の基礎知識               |            |             |             | 放射性物質の基礎知識                        |             |             |             |
| (木)   | 株式会社エス・ティ・ジャパン講師           |            |             |             | 放射線医学研究所客員研究員講師                   |             |             |             |
| 3月14日 | 化学災害における<br>日本中毒情報センターとの連携 | 講話         |             |             | NBC災害における防護                       |             |             |             |
| (金)   | (公財)日本中毒情報センター講師           | 外部講師       |             |             | 草加八潮消防局                           |             |             |             |
| 3月17日 | 図上訓練                       |            |             |             | 特殊災害における消防活動要領<br>(訓練展示/資器材展示説明)  |             |             |             |
| (月)   | さいたま市消防局                   |            |             |             |                                   |             |             |             |
| 3月18日 | 特殊災害における<br>自衛隊との連携        | 災害事例Ⅰ      |             |             | 特殊災害における消防活動要領<br>(多数傷病者管理・トリアージ) |             |             |             |
| (火)   | 陸上自衛隊化学学校講師                | 仙台市消防局講師   |             |             | 埼玉西部消防局                           |             |             |             |
| 3月19日 | NBC災害における検知(1小隊)           |            | 総合訓練        |             | NBC災害における検知(2小隊)                  |             | 総合訓練        |             |
| (水)   | NBC災害における除染(2小隊)           |            |             |             | NBC災害における除染(1小隊)                  |             |             |             |
|       | 川口市消防局・熊谷市消防本部             |            |             |             |                                   |             |             |             |
| 3月21日 | 効果測定                       | 図上訓練       |             |             | 災害事例Ⅱ                             |             |             | 修了式         |
| (金)   | 担当教官                       | 東京消防庁講師    |             |             | 川崎市消防局講師                          |             |             | 担当教官        |

# 第12期特殊災害科



NBC 災害における防護



図上訓練（消防活動要領）



図上訓練（多数傷病者対応）



総合訓練（除染・検知）



【修了生感想】

深谷市消防本部 消防司令 倉上 正 総代

### 修了しての感想

特殊災害科では「正しく恐れる」を標語に、  
検知・除染及び化学剤などの知識、技術を学び、  
また、特殊災害時における指揮能力の重要性を  
理解することができました。万が一、大規模な災害が発生した場合、県消防  
が連携し、対応していく必要があると強く感じたことから、まずその第一歩  
として、第12期特殊災害科58名の連携を継続していきます。



### 後輩へのメッセージ

近年、災害が多様化するなか、我々消防は「まだ見ぬ災害」「未曾有の災害」であっても最前線で立ち向かっていかなければなりません。その一助となる教育が特殊災害科であると考えます。検知・除染など災害対応の知識を深め、図上訓練でイメージ化し、実働で形とする段階的な内容で理解度が高まるとともに、各消防本部の方々と平素は難しいであろう、大規模な想定訓練が行えることは大変貴重な経験値を得られます。是非、本科を受講していただきたいと思います。

## 修了しての感想

特殊災害科では、CBRNE や多数傷病者などの特殊な災害について学ぶことができました。

本災害が起きると甚大な被害となることが多く、

臨機な対応が求められることから、本科において学べたこと、他の消防本部の方々と知り合えたことは、自身の貴重な財産となりました。所属に帰り、フィードバックをすることで市民の安心、安全を守っていきたいと思います。



## 後輩へのメッセージ

本科は短期であり、第12期から新しく試みた授業もありました。そのため、カリキュラムは濃い内容となっていますが、これまでに携わってこなかった学生にも分かりやすい授業でありました。臆することなく、本科を希望していただくことをおすすめします。